

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

すぎと健康マイスター養成事業

運動

食

団地まるごと

その他

事業概要

町が主催する健康づくり事業に積極的に参加した方を讃え、すぎと健康マイスターとして任命することで、自らの健康行動を振り返りながら健康づくりに取り組む町民を応援している。

マイスター認定後には、すぎと健康アカデミーへとつなげ、自分の住む地域の健康づくりの担い手を養成し、住民主催による健康づくり事業へと展開することで住民主体の健康な町づくりの推進を計画している。

事業内容(参加者数・予算等)

● 参加者数・予算

473人・30万円

● 取り組み内容

- ①登録申請し、チャレンジシートを受け取る
- ②すぎと健康マイスター養成対象事業に参加してポイントを集める
- ③チャレンジ途中の20・60・80ポイントでチャレンジ景品(健康関連グッズや健診無料クーポン券等)と交換
- ④合計ポイント100ポイントですぎと健康マイスターに任命

● 健康情報の分析

取り組み状況は、チャレンジシートにより本人自身で管理。申請登録時に全員に実施する、運動・食事その他の健康行動についてのアンケートと登録後の健康づくり事業参加状況と健診受診状況を関連付け電子データ管理をし、今後住民へフィードバックする予定。

● すぎと健康マイスター任命式

健康フェスタと同時に開催し、町長より任命書を贈呈。任命者記念抽選会を実施し健康お役立ち景品を贈呈。

● すぎと健康アカデミーへのつながり

事業終了後には、すぎと健康アカデミーへの入学を勧奨。(26年度入学生20/45人)

事業効果

- チャレンジ申請者473人(11月末現在)
- マイスター任命者15名
- これまで保健センター事業に参加したことのない住民や健康づくりに無関心層が健康行動を開始するきっかけづくりにつながっている。

その他

- 小規模予算では事業のPR不足となり、参加者が拡大すればその分の経費の確保が必須となるが、事業の効果がヘルスデータの改善、医療費の増加抑制へどの程度つながるのかエビデンス不足の中で、今後の財源確保が難しい。